

# 平成19年度 概算要求概要

## 河川総合開発事業

平成18年度までに管理システム、管理所建物、付属設備等の詳細設計を行うこととしており、平成19年度については、管理設備の発注に向けた積算等の準備を進めるとともに、水文調査及び施工単価等の委託業務を行う予定です。

## 国営かんがい排水事業

徳富ダムを含む農業用排水施設の整備を行う、国営かんがい排水事業樺戸（二期）地区は、平成3年度に着手し、平成22年度完了に向けて事業を進めており、平成18年度までの進捗は、事業費ベースで約48%を予定しています。

平成19年度概算要求にあたっては、徳富ダムを始めとして頭首工1箇所、徳富ダム注水工等の管水路1式及び管理施設1式を要求しているところです。

徳富ダム本体は、平成21年度に堤体コンクリート打設を完了する予定ですが、平成19年度までに打設全体量の約87%（459千 $m^3$ ）の進捗を図る予定です。

取水放流設備は、平成19年度から取水設備の製作に着手し平成21年度には完成する予定です。

また、補償工事の付替町道は平成19年度に橋梁工事が完成する予定です。

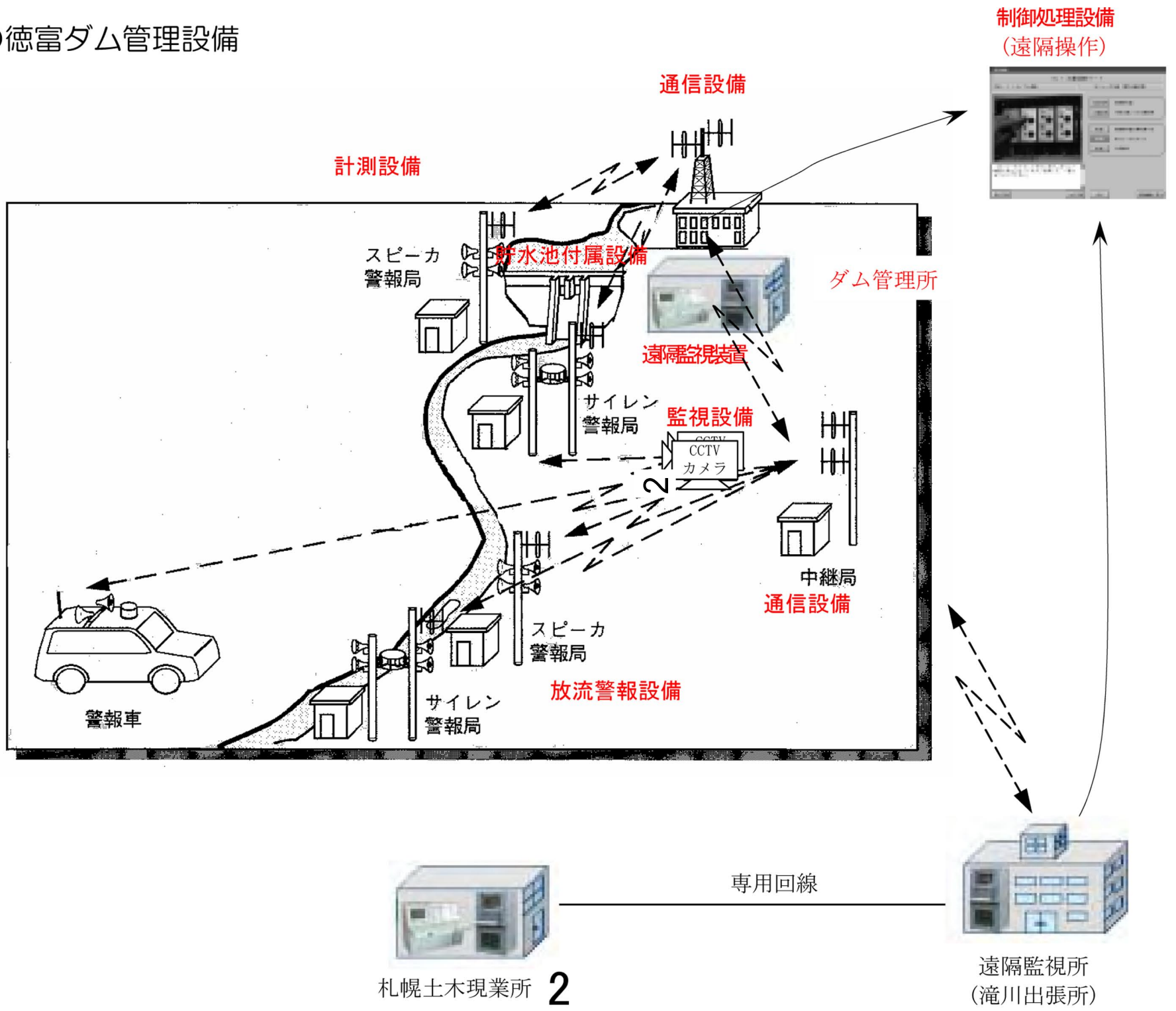
## 水道事業

西空知広域水道事業は、平成7年に事業認可を受けて、平成22年度までの工期で第4次拡張事業を実施しています。

平成13年度までに水道施設工事は完了しています。

平成19年度は、水道未普及地域解消事業として、構成団体の浦臼町において給水区域の拡張を行う予定です。

●徳富ダム管理設備

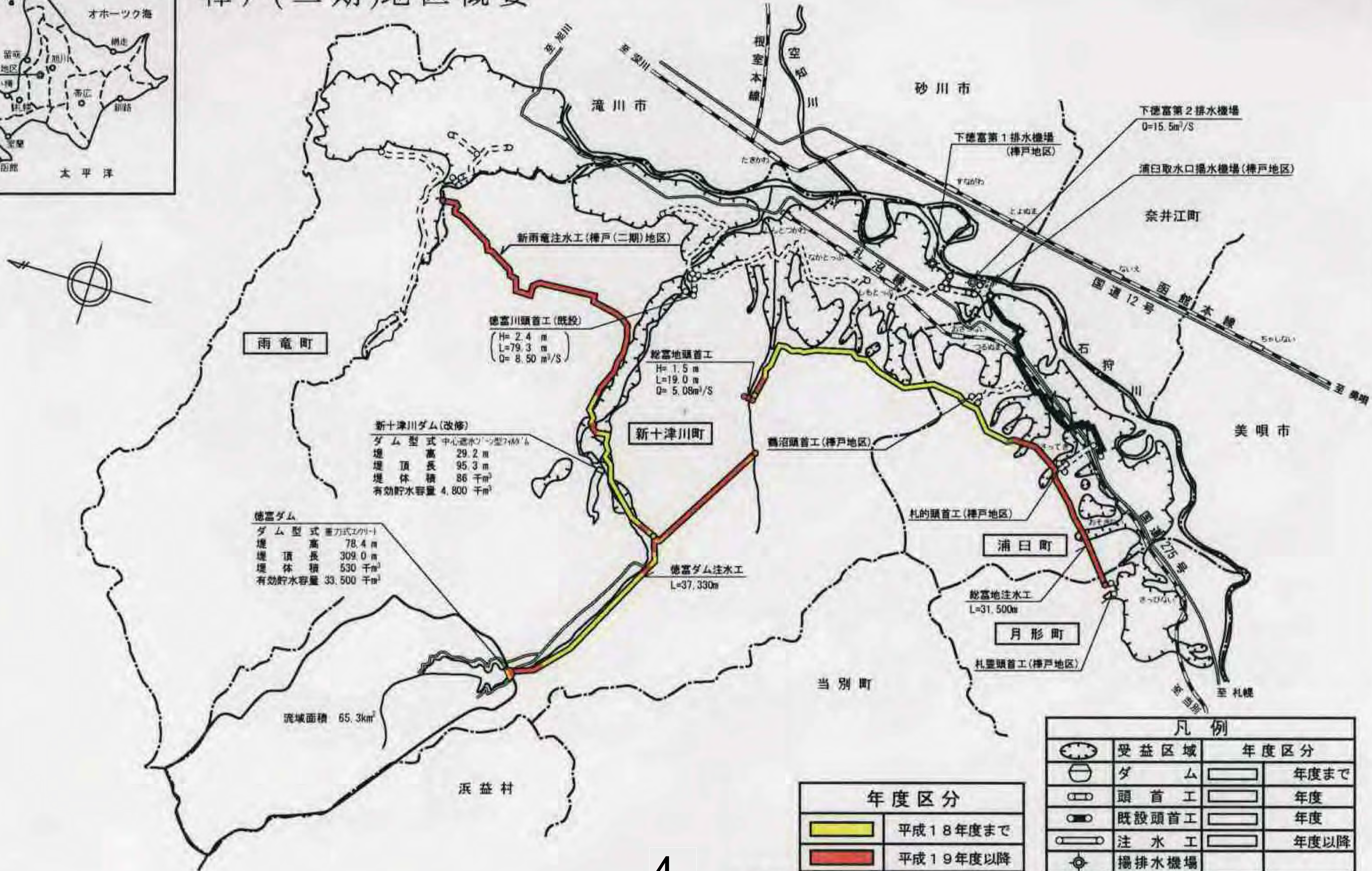








# 樺戸(二期)地区概要



新十津川ダム(改修)  
ダム型式 中心進水型  
堤高 29.2 m  
堤頂長 95.3 m  
堤体積 86 千 $m^3$   
有効貯水容量 4,800 千 $m^3$

徳富ダム  
ダム型式 重力式  
堤高 78.4 m  
堤頂長 309.0 m  
堤体積 530 千 $m^3$   
有効貯水容量 33,500 千 $m^3$

徳富川頭首工(既設)  
H=2.4 m  
L=79.3 m  
Q=8.50  $m^3/S$

総富地頭首工  
H=1.5 m  
L=19.0 m  
Q=5.08  $m^3/S$

徳富ダム注水工  
L=37,330m

下徳富第1排水機場(樺戸地区)  
Q=15.5  $m^3/S$

下徳富第2排水機場  
Q=15.5  $m^3/S$

浦臼取水口揚水機場(樺戸地区)

年度区分	
	平成18年度まで
	平成19年度以降

凡例	
	受益区域
	ダム
	頭首工
	既設頭首工
	注水工
	揚排水機場
	既設用水路

※点線は、関連国営事業の樺戸地区又は新雨竜地区



